

菜の花を軸にした 「ちゅうぶがだいすきな子」の育成

～地域学校協働活動としての「なのはなプロジェクト」の取組を通して～

岡崎市立六ツ美中部小学校

Contents

1. ねらい

- ① 食農教育にかかわる現状
- ② 本校の教育目標
- ③ 六ツ美地区と菜の花
- ④ 実践のテーマ
- ⑤ コミュニティ・スクールと「なのはなプロジェクト」

2. 実施内容

- ① 「なのはなプロジェクト」の概要
- ② 「なのはなプロジェクト」の実際
 - A プランター種まき・卒業式菜の花ロード
 - B 搾油体験
 - C 畑への種まき
 - D ポテトの会
 - E 菜の花発表会
 - F 菜の花を愛でる会
 - G 栄養教諭の菜種油の授業
 - H 畑の菜種収穫
 - I 地主さんへの依頼
 - J 畑への種まき②
 - K 菜の花畑看板デザイン
 - L 菜の花畑の現在

3. 考察

- ① 有効性
- ② 地域への波及効果
- ③ 取り組みの継続性・将来性
- ④ 先進性



1. ねらい ① 食農教育活動にかかわる現状



所在 岡崎市南部の平野
学区の特徴 水田や畑が多い

全校児童 263人
学級数 13学級 (特支含む)

1. ねらい ① 食農教育活動にかかわる現状



地域の方の協力

田植え
稲刈り
おにぎりパーティー

農業や食文化に親しむ

1. ねらい ① 食農教育活動にかかわる現状



「町たんけん」

J A あいち三河本店
ふれあいドーム
畔柳種苗店

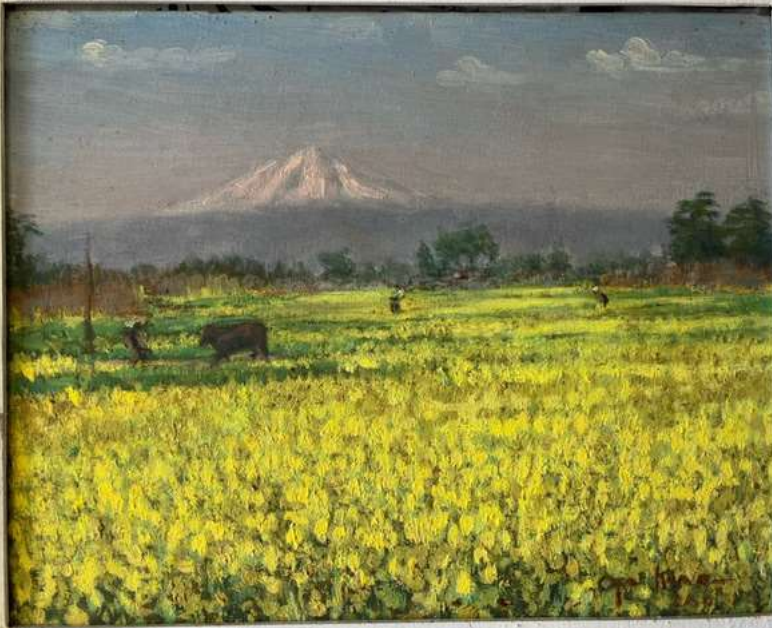
農業関係施設活用

1. ねらい ② 本校の教育目標



べんきょうがだいすきな子
ちゅうぶがだいすきな子
うんどうがだいすきな子

1. ねらい ③ 六ツ美地区と菜の花



大正から昭和30年代
菜種の生産 全国一
春、見渡す限り黄一色

菜種栽培の衰退
菜の花畑がなくなる

本校の校歌
歌詞に「菜の花のさきさきて」

7

1. ねらい ④ 実践のテーマ



菜の花を探究的に学ぶ
地域の方と一緒に学ぶ

児童たちの地域への理解や愛着
をさらに深めることをねらう

菜の花を軸にした「ちゅうぶがだい
すきな子」の育成 ～地域学校協
働活動としての「なのはなプロジェ
クト」の取組を通して～

8

1. ねらい ⑤ コミュニティ・スクールと「なのはなプロジェクト」



コミュニティ・スクール

「なのはなプロジェクト」を地域
学校協働活動に位置付ける

2. 実施内容 ① 「なのはなプロジェクト」の概要

年度	学期	4年生の主な活動	全校の主な活動	
4	1			
	2		プランター種まき (10月末) A	
	3		卒業式菜の花ロード (3/19) A	
5	1	菜の花調べ (随時) 搾油体験 (6/29) B 畑への種まき (10/31) C	プランター菜種収穫 (4/28) 菜種各自持ち帰り プランター種まき (10月末)	教育課程への位置付け
	2	太田油脂見学 (11/22) ポテトの会 (11/30) D		
	3	菜の花観察 (随時) 菜の花畑の名前決め (3月) 菜の花発表会 (3/18) E	3年生菜の花発表会参観 (3/18)	
6	1	菜の花を愛でる会 (4/18) F 栄養教諭の菜種油の授業 (5/23) G 畑の菜種収穫 (6/7) H 乾燥・脱穀・保管 (随時) 搾油体験 (7/2) 地主さんへの依頼 (7/5) I	入学式菜の花ロード (4/4) 5年生菜の花を愛でる会参加 (4/18) プランター菜種収穫 (5月上) 菜種各自持ち帰り	有効性、継続性、将来 性につながる可能性
	2	太田油脂見学 (9/18) 畑への種まき (10/15) J 菜の花畑看板デザイン (11月) K ポテトの会 (11/27)	プランター種まき (10月末) 環境委員水やり (随時)	

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 A プランター種まき・卒業式菜の花ロード 令和4年10月



六中小には菜の花はないの？菜の花が咲いてほしい！

ぜひ咲かせよう！

「なのはなプロジェクト」が動き出す

11

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 A プランター種まき・卒業式菜の花ロード 令和5年3月



菜の花ロードで卒業を華やかに祝う

12

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 B 搾油体験 令和5年6月



J A あいち三河女性部

「なのはなプロジェクト」
の一環

4年生の総合的な学習
の時間

13

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 B 搾油体験 令和5年6月



「香ばしいにおいがする」

菜種油に感動

「もらった菜種をまいて、

もっとたくさん採りたい」

「もっと菜の花について

知りたい！」

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 C 畑への種まき 令和5年10月

「菜の花畑を復活させたい」

学校運営協議会
学校近くの畑を借用

地域の農家さん
畑を耕し、種まきの準備



2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 C 畑への種まき 令和5年10月

「菜の花畑を復活させたい」

4年生
チラシ作成・配布

保護者・地域の方
種まき会に参加



2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 D ポテトの会 令和5年11月



J A あいち三河女性部

菜種油と一般のサラダ油で
揚げたポテトの食べ比べ

食育体験活動

17

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 D ポテトの会 令和5年11月



「菜種油の方は甘みがあった」
「菜種油は色も味も濃かった」

菜種の生産者さん、J Aの方
に質問する

菜の花について詳しくなる

18

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 E 菜の花発表会 令和6年3月

「なのはなプロジェクト」を
つなげたい

菜の花について調べてき
たことを、4年生が3年生
に伝える



2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 F 菜の花を愛でる会 令和6年4月



小さいけれど復活した
六ツ美の原風景

みんなで愛でる

新4年生

「六中小学区を菜の
花でいっぱいになりたい」

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 G 栄養教諭の菜種油の授業 令和6年5月

食材としての菜の花に興味をもつ

学習課題
『給食と菜の花の関りを見つけよう』

「これからはもっと給食を味わって食べたい」

と菜の花の関わりをみつけよう

大守の食品
菜の花
大豆
米
みそ
もやし
えごま油
なす
てん茶
にんじん
キャベツ

岡崎産の食品
えいよつかあめ
アレルギ
地産地消(あいち岡崎)
どれもだいたい
まい月でいる
やさい
しょう
はたらく食品
土からできる

4年1組のひれカツをあげるために必要な菜種油をとるための菜の花畑の広さ

1年間で南部給食センターで必要な「野菜としての菜の花」と、「菜種油をとるための菜の花」畑の広さ

5月23日(木) 日曜休
て

教室一組編分

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 H 畑の菜種収穫 令和6年6月

4年生、保護者、地域の方が協力して収穫

「この種を使って、六中小学区を菜の花でいっぱいにするぞ」

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 I 地主さんへの依頼 令和6年7月



「六中小学区を菜の花でいっぱいになりたいんです」「畑を貸してくれませんか」

23

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 J 畑への種まき② 令和6年10月



「六中小学区を菜の花でいっぱいになりたい」という願いの実現に向けて着実に歩む

24

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 K 菜の花畑看板デザイン 令和6年11月



4年生が新たな畑の名前と看板デザインを決め、地元建設業者の協力で設置予定

25

2. 実施内容 ② 「なのはなプロジェクト」の実際 L 菜の花畑の現在 令和7年1月



順調に生長する菜の花

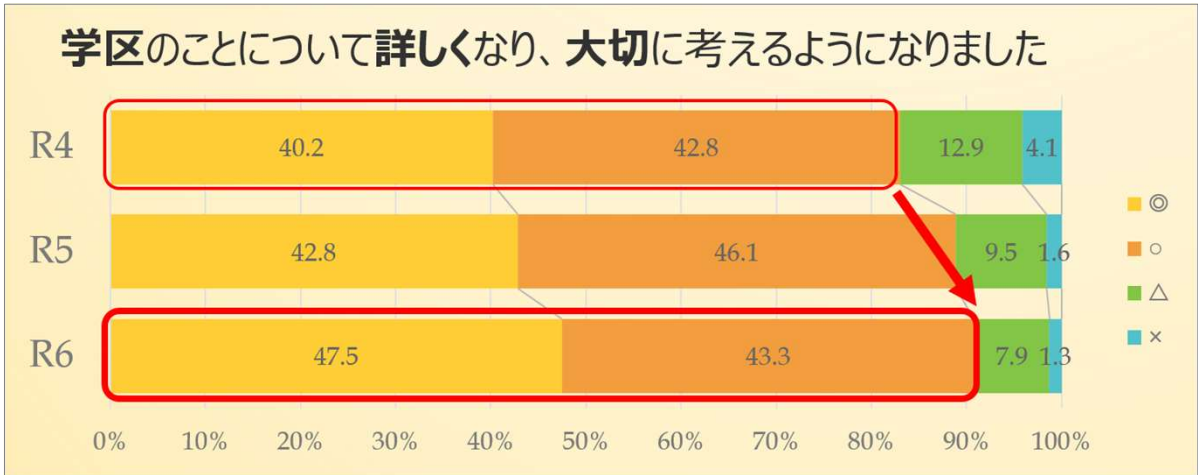
4年生

搾油体験、太田油脂見学、
ポテトの会、地域の方をゲ
ストティーチャーとして招く
授業などを通して、菜の花
への理解と愛着を深めて
いる

26

3. 考察 ① 有効性

学区のことについて詳しくなり、大切に考えるようになりました



児童の地域を愛する心情を育むことができた

教育目標「ちゅうぶがだいすきな子」の育成につながる取組である

3. 考察 ② 地域への波及効果

2023年(令和5年)11月1日(水曜日) 第三頁

畑一面の菜の花復活を
児童と住民が種まき

岡崎六ツ美中部小
菜の花が畑一面に咲き誇り、秋の風景を再現しようと、岡崎市下青野町の六ツ美中部小学校では、「なのはなプロジェクト」に取り組んでいる。4年生の児童32人と地域住民約20人が31日、同校北側の畑で菜の花の種をまいた。

同校がある市陽部の六ツ美地区は、良質な菜種の産地として知られ、大正から昭和30年代まで、菜種の栽培が盛んに行われていた。

プロジェクトは、子どもたちに、地域の歴史や産業を学ぶことで、地域に愛着を持ってもらうことで、昨年度から始まった。児童らはこれまで、菜の花をプランターで育てたり、菜種から油を搾る体験をした。

この日の種まきでは、同市合歓木町の農家一軒並也さん(57)から手ほどきを受け、一面に花が咲くように、畑全体に満遍なく種をまいた。

近藤希登さん(9)は「菜の花が成長するまでに時間はかかるけど、花が咲くのが楽しみです」と笑顔。神谷敦仁校長は「子どもたちと地域の人が黄色のじゅうたんを再現できたうれしい」と話した。願望に叶えば、来年3月末ごろに花が咲くのを迎える。

(服部杜馬)

なのはなプロジェクト
菜種の種まき

- <連携・協働>
- 学校運営協議会
- 総代会
- PTA
- J A あいち三河
- 地元企業
- など

新聞等での発信
「新聞に載ってたね」

3. 考察 ③ 取り組みの継続性・将来性



教育課程に位置付ける

本校の特色ある教育活動

地域学校協働活動に位置付ける

→ 地域への愛着や誇り → 地域の将来を担う

3. 考察 ④ 先進性

持続可能な社会のカギは「つながり」 人と人がつながる「なのはなプロジェクト」

SDGs 前文「だれひとり取り残さない」を実現する地域社会を創る





ご清聴ありがとうございました

岡崎市立六ツ美中部小学校